

## 令和5年度 林業普及週間現地情報(11/27～12/1)

森林管理課

今帰仁村地域材利用促進プロジェクトチームによる製材検討会の開催

11月27日(月)

令和5年11月27日、地域材利用促進モデル事業にて伐採した木材の製材方法(板厚等)について決定するため、今帰仁村地域材利用促進プロジェクトチーム内の関係者により製材検討会を開催した。当日は今帰仁村、沖縄北部森林組合、製材業者、木工者、県森林資源研究センター等から参加があった。

検討会では実際に製材予定の原木を確認しながら、本事業で製作予定の木製品に使う最終の板厚や、皮から虫が入るリスク等を考慮し、今回の製材時の板厚及び製材方法を決定した。

今後製材を実施し、数か月程度天然乾燥を実施後、人工乾燥を行ったのち、木工所で加工予定としており、必要に応じて本プロジェクトチームによる調整、検討を行っていききたい。



検討会の様子



製材予定のクスノキ原木

(報告者：北部農林水産振興センター 仲里、中村、森田、佐野)